

5 地域・団体、教育・保育関係、行政における取り組み

目標	めざす姿	地域・団体	教育・保育関係(幼稚園・保育所・こども園・学校等)	行政
1 食を通じた健康づくり	栄養バランスを考えた食事を実践する	○ 地域での食育活動の開催及び効果的な啓発を行う	○ 栄養バランスのとれた食事とその必要性についての知識を習得する機会を作る ○ 給食を通してバランスの良い食事の大切さや必要性を伝える ○ 「早寝早起き朝ごはん」が習慣化するよう、家庭との連携を図る ○ 生活習慣病予防のための食事の必要性と体の関連を学ぶ機会を作る	○ 各種健診、栄養指導、健康教育等を実施する食に関する正しい知識を情報発信する ○ イベント、教室等を通じた普及啓発を行う
	生活リズムを整え、朝ごはんを食べる			
	生活習慣病予防を意識した食生活を実践する			
	よくかんで食べる	○ 歯や口の健康を守るための情報提供や8020運動・噛ミング30運動(※P48参照)を推進する	○ よくかんで食べることを意識した献立を作成する	○ ライフステージに合わせ、「食べ方」を中心とした健康づくりや歯科疾患予防事業を実施する
2 食に関する環境づくり	健康的な食事を選択できる	○ 地域での食育活動やイベント等を通して、効果的な啓発を行う ○ 健康に配慮した商品やメニュー等を提供する	○ 栄養バランスのとれた食事のとり方を教える	○ 食品関連事業者等と連携し、健康的な食事が選択できる環境づくりを推進する
	食に関する正しい情報を得る	○ 栄養成分表示、野菜の重量表示等の情報を様々な機会を通して提供する ○ リーフレットの配布や掲示等により、食に関する情報を発信する	○ 子どもたちに食体験等を通して、食に関する情報を発信する	○ 食に関する正しい情報を発信する
	食育を推進する人材が増える	○ 地域での講座や催し等で、食育について学ぶ機会を設ける	○ 栄養教諭・栄養士等を中心とした全職員が連携・協力しながら、食に関する指導体制の充実を図る	○ 地域・団体等と協働した食育活動を推進する ○ 食育の推進に関わる団体等を増やす
3 豊かな食と食の大切さの推進	家族や仲間と一緒に楽しく食べる	○ 世代間におけるコミュニケーションの機会を提供する ○ 市民農園や体験農園の開設や栽培活動の機会を提供する	○ マナーを考え、楽しく食べるための環境を工夫する ○ 給食の準備や片づけを通して、仲間と協力することの大切さを伝える ○ 栽培や収穫など、「育てる楽しさ」を体験する機会を作る	○ 共食の大切さの啓発を推進する ○ 市民農園や体験農園等の開設や栽培活動を支援する
	浜松産、県内産の食材を積極的に利用する	○ 地域のイベント等における浜松産の農林水産物の周知とPRを行う	○ 給食では、浜松産の農林水産物を旬の時期に効果的に取り入れ、使用量を拡大する	○ 地場農産物の生産を支援する ○ イベント等で農林水産物のPRや情報発信を行う
	次世代に食文化を伝える	○ 地域のイベントや料理教室等により、行事食や郷土料理を伝える	○ 給食では、行事食・郷土料理を積極的に取り入れ、レシピ等で家庭にも周知するなど、食文化継承を推進する	○ イベント等で地域の魅力ある食文化に関するPRや情報発信を行う
	食べ物を大切にする	○ 環境に配慮し、産物を生産、加工、提供し、発生した廃棄物を適正に処理する	○ 食べ物が食卓に並ぶまでの生産・流通の仕組みを学び、感謝と食べ物を大切に思う気持ちを育てる	○ 環境に配慮した食生活や食品ロス削減に関する普及啓発や情報発信を行う
	食品を選ぶ確かな目を養い、衛生的な取り扱いを実践する	○ 安全・安心な食品を提供する ○ 原材料・消費期限・賞味期限等を表示する	○ 給食の準備や片づけを通して、安全・衛生に留意できる子どもを育てる ○ 食品品質の見分け方や消費期限・賞味期限の知識など食の安全を守る力を育てる ○ 給食では、安全・安心な食べ物を提供する	○ 食の安全・安心に関する知識の普及啓発を行う ○ 食品衛生に関する情報を発信する